

子育て応援「つながる箱」プレゼント事業

県の子育てに関するアンケート調査について

1. 調査目的

県とならコープの共催事業【子育て応援「つながる箱」プレゼント事業】において、県内在住の1歳未満の子育ての状況を把握し、今後の子育て施策の参考とする。また訪問員が母親に話しかけるきっかけとする。

2. 調査項目（4問）

- ・赤ちゃんの世話の主体
- ・子育てを手助けしてくれる人
- ・子育てを一番助けてほしい人
- ・出産後一番しんどいと思った時期とその内容

3. 調査方法

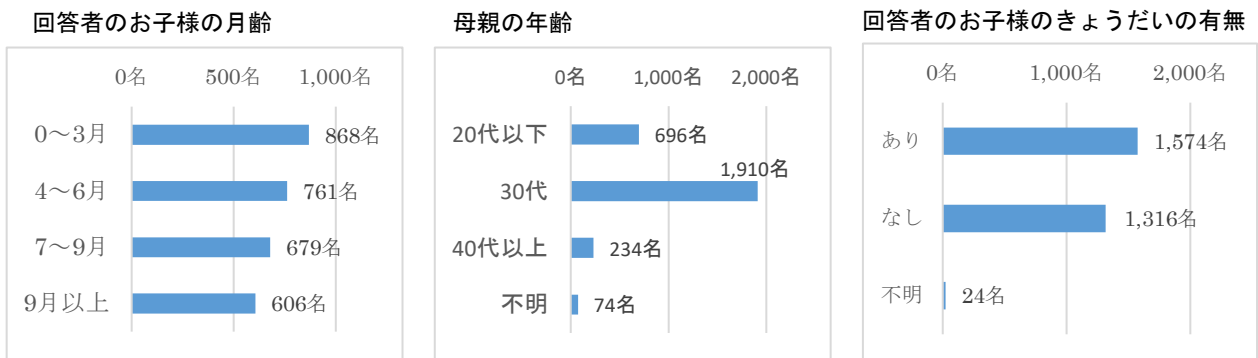
ならコープの訪問員が訪問時に聞き取り方式により実施

4. 調査結果の活用

現在作成中の子ども・子育て関連計画の基礎資料及び市町村、関係機関等に情報提供

5. 調査結果

①対象： 2, 9 1 4 人（平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月末までの訪問）

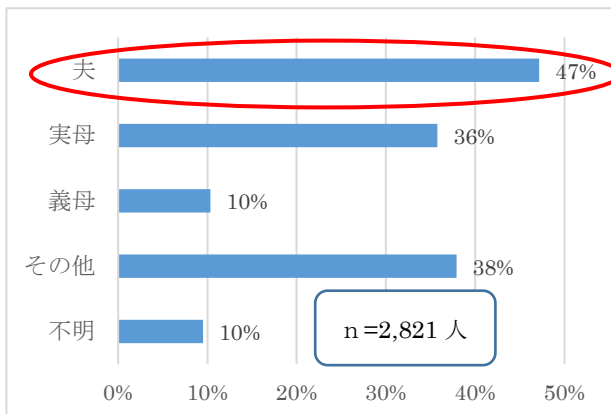


②調査概要

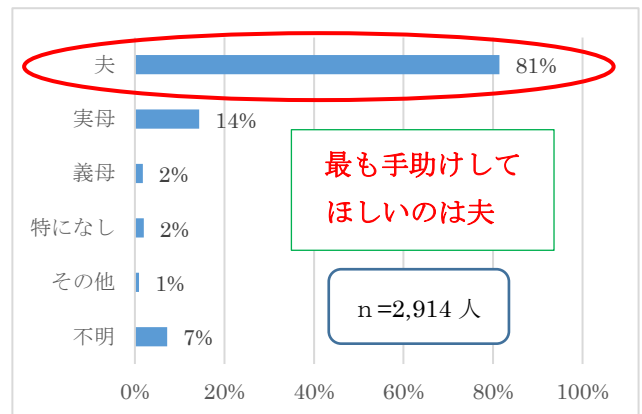
<子育ての手助けについて>

子育ての手助けをしてくれる人は、半数近くが「夫」、次いで「実母」となっている。一方、子育てを一番助けてほしい人は、約8割が「夫」であり、夫が手助けしていない妻の場合も同様であった。

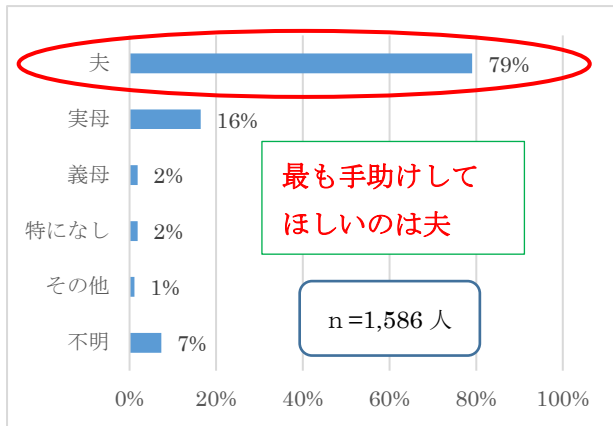
●子育ての手助けをしてくれる人（複数回答）



●子育てを一番助けてほしい人（複数回答）



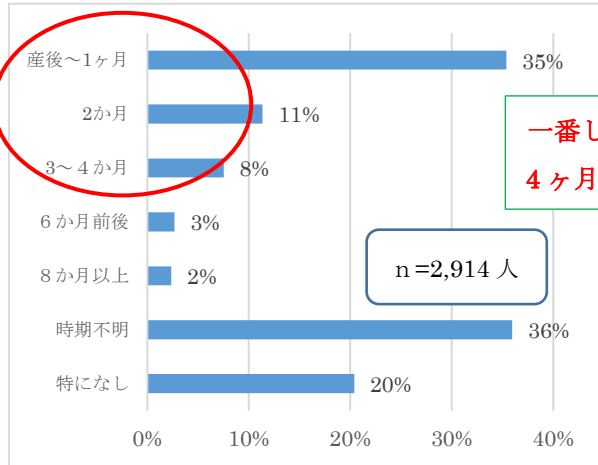
●夫からの手助けがない妻一番の手助けしてほしい人（複数回答）



<子育てのしんどさ>

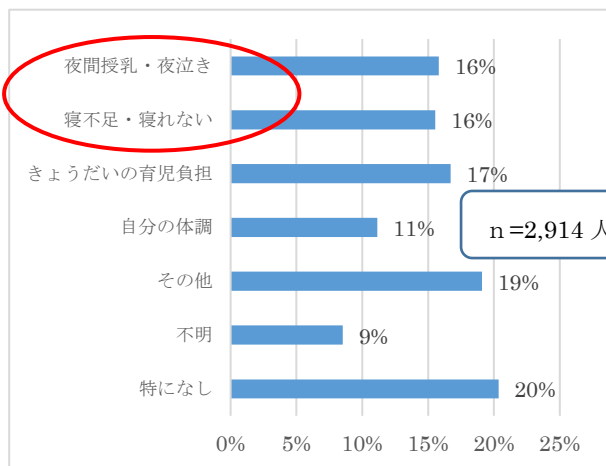
出産後で一番しんどいと思った時期は、産後から1ヶ月までが一番多く（35%）、半数近くが4ヶ月までが一番しんどいと回答している。

●出産後一番しんどい時期（複数回答）



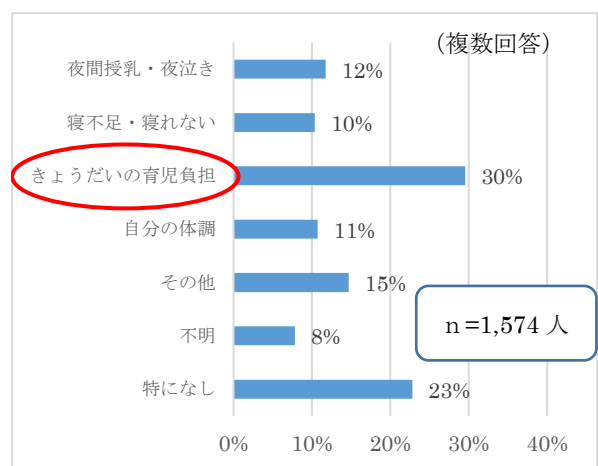
出産後の一番しんどいことは、夜泣きや寝不足などの対応が一番多い（合計32%）。また、上にきょうだいのいる場合では、きょうだい赤ちゃんがえりをするなど、きょうだいの育児負担が30%と一番多かった。

●出産後一番しんどいこと（複数回答）



しんどいのは、眠れないこと

●子育てでしんどいこと（きょうだいあり）



しんどいのはきょうだい同時の育児負担